全調政連 ニュース　No. 2022-05

R4. 5. 18　　発行責任者　幹事長　佐々木　健

全国土地家屋調査士政治連盟ホームページ https://zenchoseiren.net

参議院決算委員会傍聴



5月16日（月）参議院決算委員会において、豊田俊郎議員が質問に立ちました。国会議事堂内の第一委員会室は、N 報でテレビ中継される格式のある部屋で、荘厳な室内装飾のなか厳かに質疑が始まりました。冒頭、ウクライナの悲劇に対する長期的な支援の具体策に言及。続いて、核心とする、登記所備付地図の整備状

況について、法務局が平成27年からの10カ年計画によって作成中の精度の高い地図作成の進捗を確認したうえで、地図整備は公共事業や民間取引の円滑化につながる経済効果のもっとも大きな中心にあることが報告されています。新たな中期計画の策定においては、地図整備事業の更なる市場効果が期待されることを鑑み、デジタル技術の活用による効率化とともに、自ら土地家屋調査士であることの経験則を踏まえて、専門職としての土地家屋調査士の活躍を期待する発言が印象的でした。

　また、老朽化するマンションでは、所有者が分からない、関心のない所有者の増加によって、維持管理ができない差し迫った現状が報告され、区分所有法の大変革が早急に求められるとする問題提起がありました。不動産の所有者不明に関する、この問題の第一人者としてのリーダーシップに、豊田俊郎氏の自信と強い決意がみなぎる答弁であったことを報告いたします。

（傍聴席）日本土地家屋調査士連合会　岡田会長、鈴木泰介副会長
全国土地家屋調査士政治連盟　上田副会長、久保田会計責任者（文責）